

栄 さかえ小 ニュースレター



2学期が始まりました

2学期がスタートしました。とは言っても、間に3日間の休みをはさんだだけなので、子供たちは今までと変わらない様子で生活しています。しかし、先週の終業式・始業式時の校長の話では、学期が切り替わるこの時期は、これまでの生活を振り返り、目標や計画を修正するために大切な「節目」と言われる時期であることを話しました。また、種子の発芽を例にあげて、以下のような話もしました。植物の種子が発芽する時は、通常、葉よりも先に根が出ます。それは、根を広げ種子を地面に固定することで流されるのを防ぎ、さらに生きるために必要な水や養分を確保するためです。それと同じように人も芽を出す（何か目標を達成する）ためには、しっかりと根を張り（土台をつくり）、水や栄養となる知識、体力、忍耐力、協働力など、様々な力を身に付ける必要があるというような内容です。今のままでも勝手に月日は流れていきますが、半年後には、また一つ学年が上がります。その時に、「こんなことができるようになった」「こんな力が身に付いた」と自信をもって言えるように、しっかりと考えて生活をしてほしいと思います。

終業式・始業式での代表児童作文

終業式・始業式で1年生と6年生の代表児童が読んだ作文を紹介しておきます。2人とも、堂々とした態度で発表していました。

1年生代表

私が栄小学校に入学して、半年がたちました。私が1学期に頑張ったことは全部で3つあります。

1つ目は、算数の計算です。1学期は、たし算とひき算を習いました。ゆっくり正確に答えが出るよう頑張りました。2つ目は、授業参観の日に生活科の授業で「虫の不思議発表会」をしたことです。一緒に発表する予定だった子がお休みだったので、一人で発表をしました。どきどきしたけど、最後まで一人でできて自信につながりました。3つ目は、黒板当番の仕事です。黒板をきれいに、忘れずに消すことができました。手に力を入れるときれいに消せることがわかりました。嬉しかったです。

2学期に頑張りたいことは友達を増やすことです。みんなにもっと優しくして今よりももっとたくさんの友達を作りたいです。

1学期は、初めての小学校生活で大変だったけど、いろんなことを勉強できて楽しかったです。2学期も楽しい学校生活を送りたいです。



6年生代表

私は、1学期で頑張ったことが2つあります。1つ目は、運動会の応援団です。私は、1年生の時に見た応援団の姿がとてもかっこよく、いつか私もやってみたいと思っていました。最後の運動会で応援団になることができ、練習をたくさん頑張りました。大きな声でやるため、声がかれて大変だったけれど、みんなと力を合わせて練習することができました。当日は、練習以上の成果が出て、とてもいい思い出になりました。2つ目は、修学旅行での実行委員です。実行委員として頑張ったことは、みんなをまとめることです。話し合い活動が苦手な人も話し合いに入れるように、優しく声をかけることを心がけました。大変だったことは、旅行に行くまでの決め事です。特に大変だったことは旅館での生活のルールを決めることです。私は、みんなが楽しく平等に生活するために、他の実行委員と話し合い色々なルールを決めました。他の部屋に遊びに行くことを認めるけれど、9時30分までには、自分たちの部屋に自分でもどるなど、自分で考えたり判断したりするルールを作りました。修学旅行の実行委員をやった良かったと思った時は、バスの中での帰りの会でみんなに拍手してもらえたことです。その時は、とても嬉しかったです。たくさんの行事を通して、充実した1学期を送ることができました。

そして、2学期も充実したものにするため、2つの目標を立てました。生活面では、早寝早起きです。基本的なことですが、生活リズムがくると学校生活に集中できないからです。来年からは、中学生になるので一人で起きられるようにしたいです。次に学習面です。苦手な国語を頑張りたいです。そのために、テスト前には教科書を読んだり、日頃から読書をして文章力を身に付けたりしたいです。さらに必ずテストの後には見直しをしたいと思います。2学期の国語のテストではたくさん百点が取れるように頑張りたいです。最後に、小学校生活の終わりまで先生や友達と一緒に最高で楽しい思い出を作りたいと思います。

